

福島工業高等専門学校との対話会 事後アンケート結果

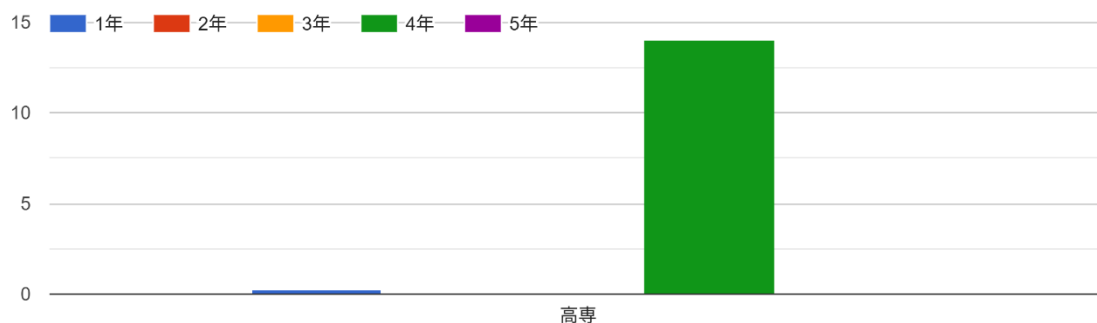
アンケート回答数 14 件(参加者14 名であり、回収率100%)

I 対話会に関するアンケート

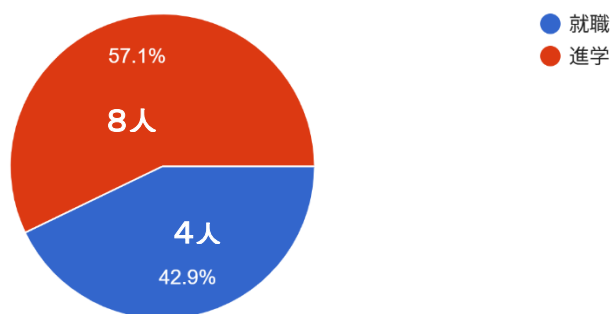
(1) 参加学生について

- ・男性12名、女性2名
- ・学年:福島工業高等学校 4年生14名、
- ・専攻:機械システム工学科 ・進路(希望): 就職 6名、進学 8名

該当するものをチェックして下さい。

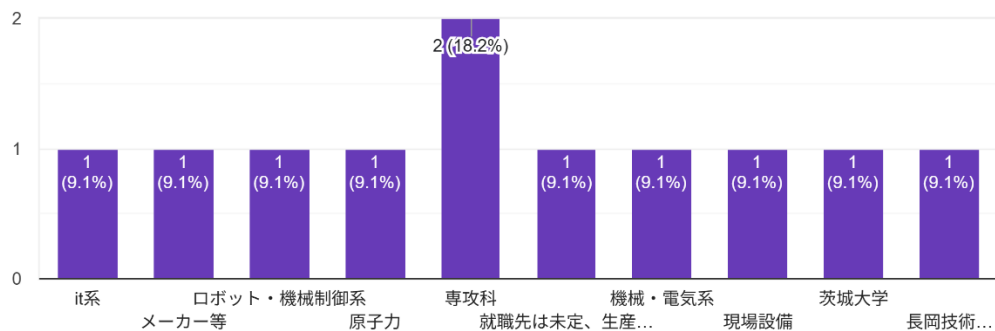


進路について伺います。該当するものをチェックし、分野、希望先を記入して下さい。
14 件の回答



分野・希望先（具体名は任意）

11件の回答

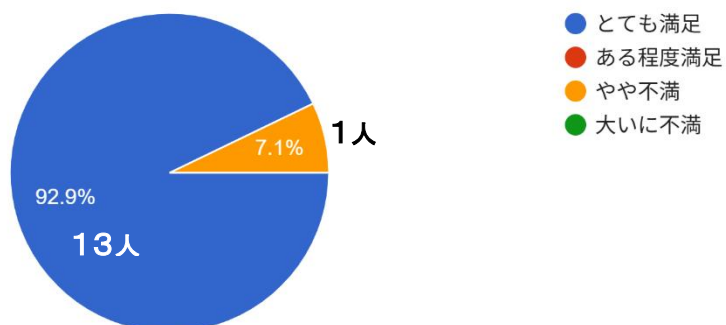


2. 対話について伺います。

(1) 対話の内容は満足のものでしたか？

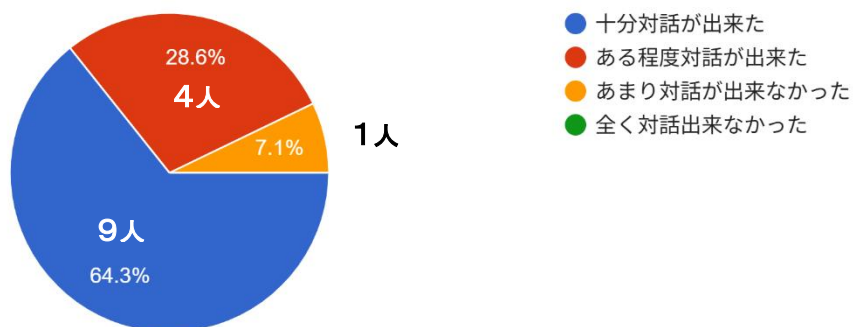
14件の回答

1

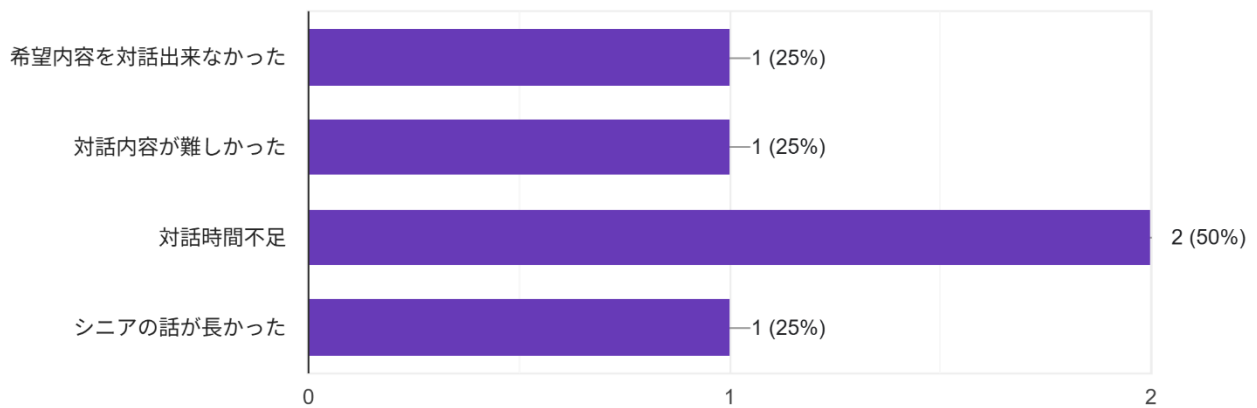


(2) 事前に対話したいと思っていたことは対話出来ましたか？

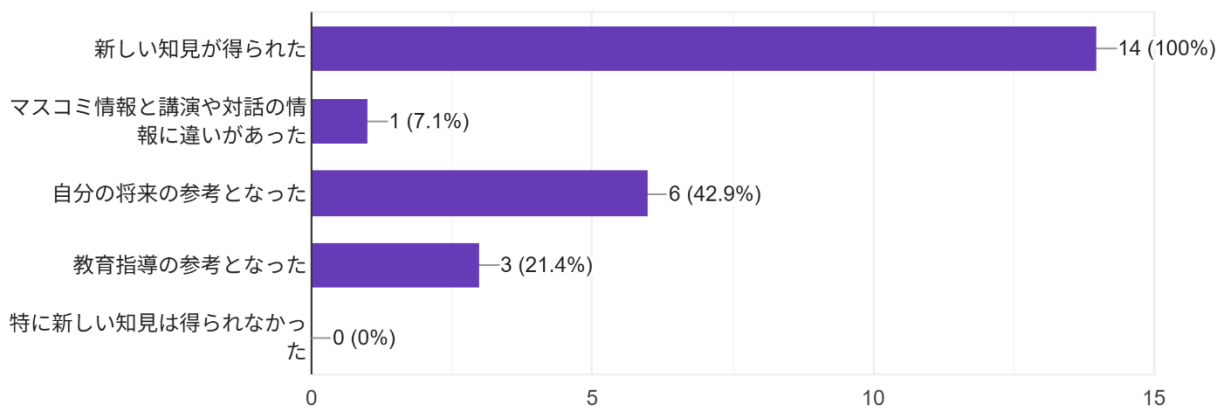
14件の回答



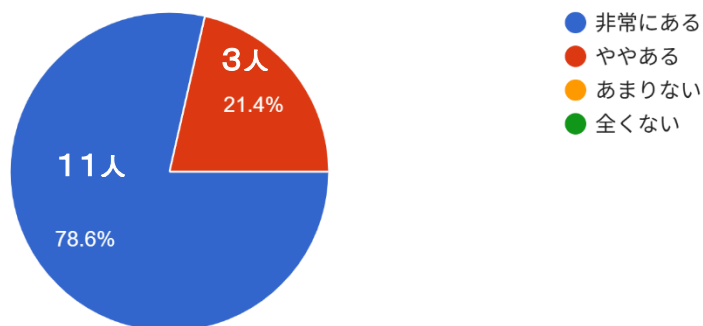
(3) やや不満、大いに不満/あまり対話出来なかった、全く対話出来なかった理由は？（複数回答可）
4件の回答



3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？（複数回答可）
14件の回答

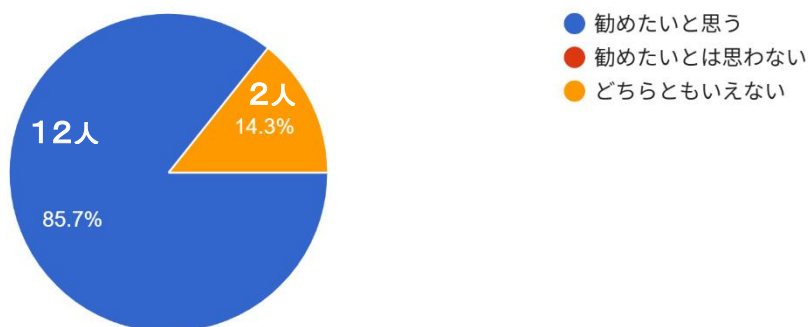


4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？
14件の回答



5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

14件の回答

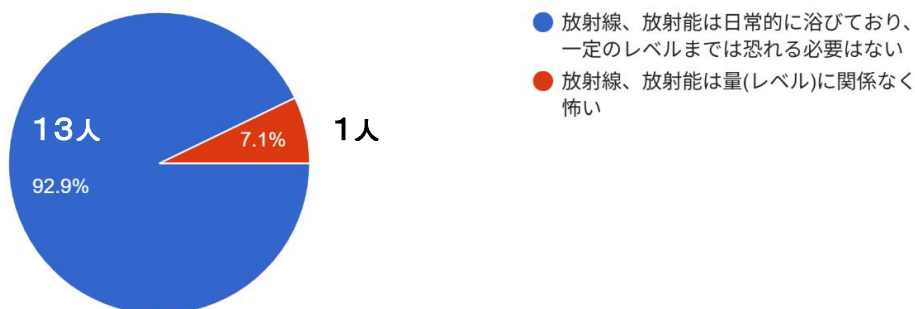


II 放射線・エネルギー・環境に関する意識調査

1. 放射線、放射能に対して伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。

14件の回答



(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。

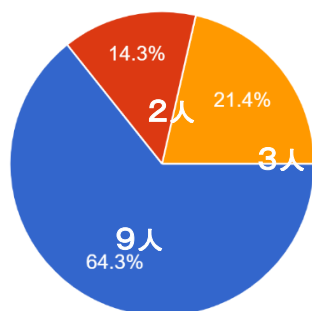
14件の回答



2. 電源について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 原子力発電について伺います。

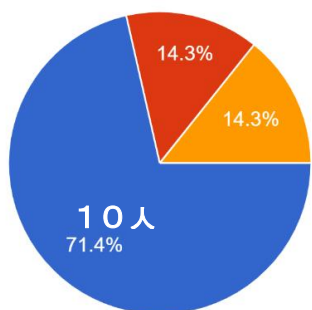
14件の回答



- 必要性を認識しており、再稼働を進めるべき
- 必要性を認識しており、将来に向け、新増設、リプレースを進めるべき
- 必要性を認識しており、2030年目標（原子力発電20～22%）を達成すべき
- 危険だから、早期に削減または撤退すべき
- 分からない

(2) 再エネ発電について伺います。

14件の回答

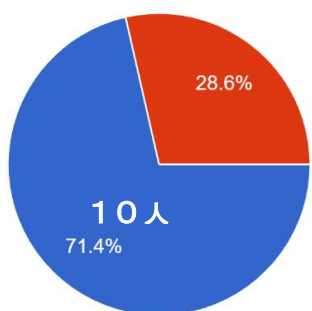


- 環境にやさしい電源であり、利用拡大を進めるべき
- 発電が天候に左右されるので、利用は抑制的にすべき
- 自然環境破壊につながるので、利用は抑制的にすべき
- 分からない

3. カーボンニュートラルとエネルギーについて伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

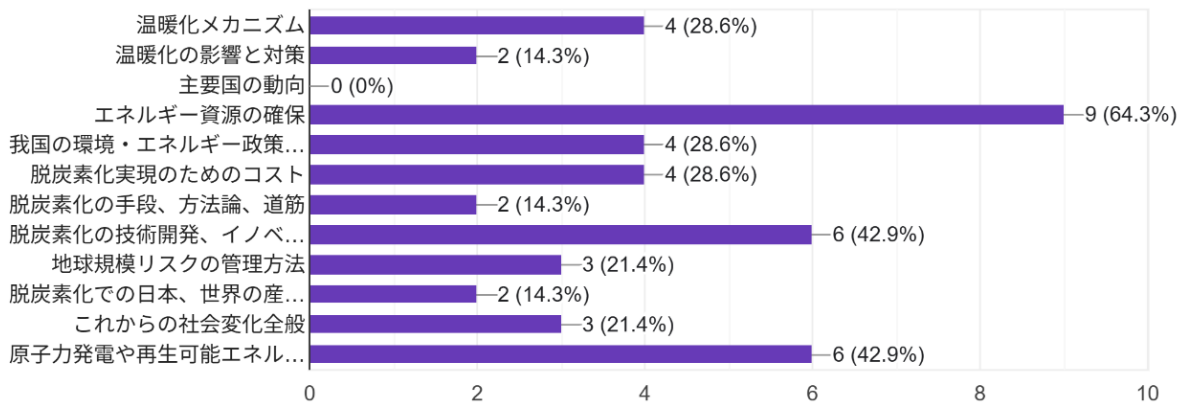
14件の回答



- 大いにある
- 少しある
- あまりない
- ない

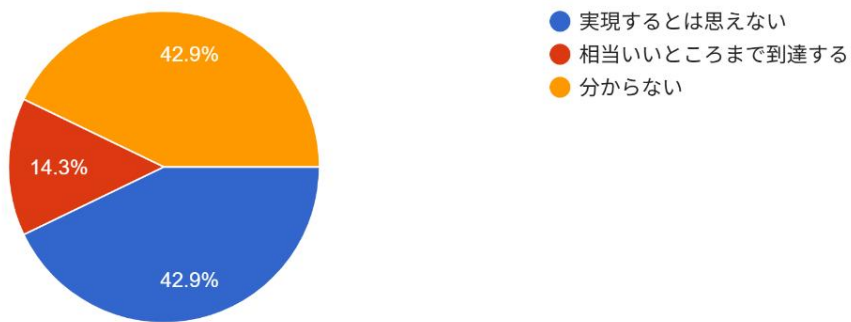
(2) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

14件の回答



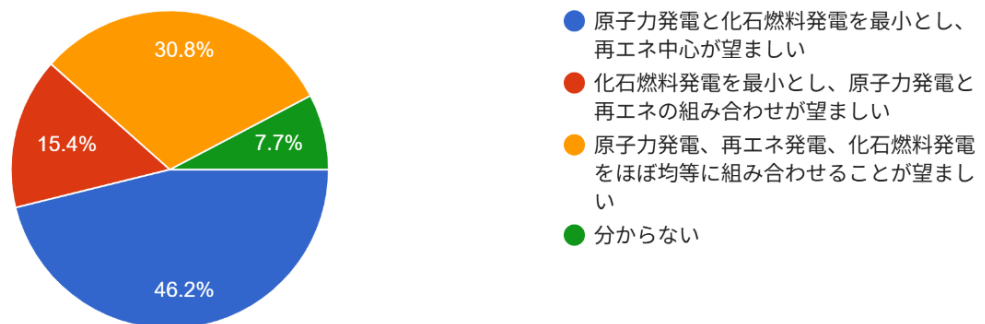
(3) 日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性についての見解を伺います。

14件の回答



(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。

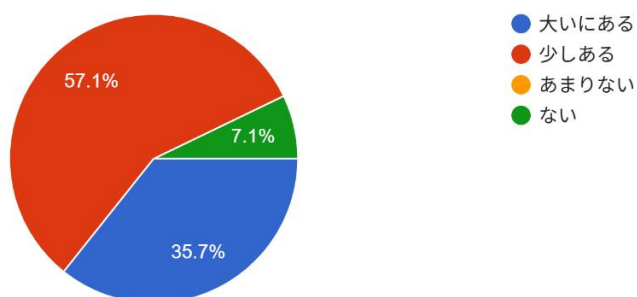
13件の回答



4. 高レベル放射性廃棄物の最終処分について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

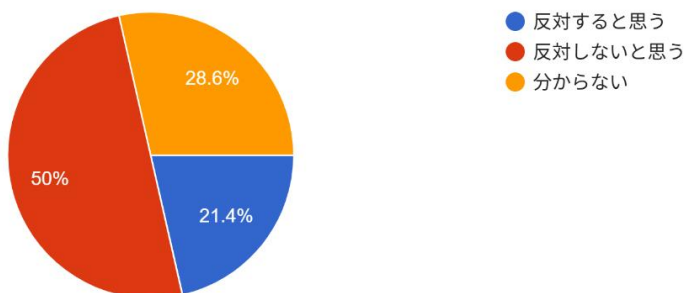
(1) 地層処分について関心や興味がありますか？

14件の回答



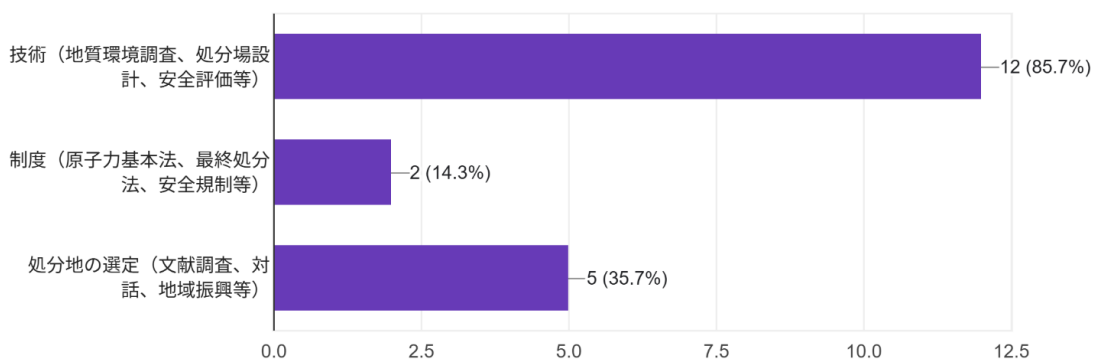
(2) あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？

14件の回答



(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）

14件の回答



本企画を通して全体の感想・意見などあれば自由に記載ください。6件の回答

- ・3つのグループの音が混ざって、声が聞き取りにくかった。
- ・長年原子力に関わっている方でないと説明できないような話を聞くことができたと思います。この度は対話会を開催していただきありがとうございました。
- ・現場に立った方の、生きた学びを得ることができたので非常に有意義な時間だったと思います。
- ・初めて知ることが多く、非常に面白い内容で時間が足りないほどでした。機会があればまたお伺いしたいと思っております。
- ・対話会にて教えて頂きありがとうございました。経験値が大事だということが改めて認識致しました。正しい知識を身につけ精進していこうと思います。
- ・私は恥ずかしながら原子力の知識がお世辞にもあるとは言えない状態であったのですが、丁寧に解説していただき、また今まで知らなかったような事をたくさん学べました。今回の講義を受けて廃炉の理解を得るために最も重視すべきなのは次世代の原子力への正しい教育であるなと強く感じました。

以上